

行革コンペ 先進事例フォーマット

<u>事例名</u> 高浜市のアウトソーシング戦略	<u>団体名</u> 愛知県 高浜市	
<u>概要</u> 本市では、高浜市総合サービス株式会社への業務委託をはじめ高浜市社会福祉協議会の有効活用、指定管理者制度やPFI方式によるNPO法人や民間企業の活用など、行政のスリム化に向けて、多様な実施主体による公共サービスの提供体制の構築に努めている。		
<u>効果</u>		
(人員削減効果) 平成17年度 233人 平成17年度 328人 差引減員数 △95人 (一般会計・消防職除く)	(人件費削減効果) 平成17年度当初予算時における人件費削減額 約7億9,100万円 (総合サービス分に限る)	(総コスト削減効果) 平成17年度当初予算時における総コスト削減額 約4億800万円 (総合サービス分に限る)
<u>事例内容</u>		
<ul style="list-style-type: none"> ・高浜市総合サービス(株)へのアウトソーシング 平成7年3月、市が100パーセント出資する株式会社として設立し、現在、市から、公共施設の維持管理、市立病院医療事務、小中学校・保育園の給食業務、小中学校・幼稚園の用務員業務、市民課などの窓口業務、市長車・バスの運転業務など、40の業務を委託している。また、社員数227人のうち市内在住者が196人(全体の86%)を占めており、地域の雇用創出の場としても一翼を担っている。 ・高浜市社会福祉協議会へのアウトソーシング 市から宅老所の管理運営を委託しており、その運営には社協に所属する地域のボランティア団体等が携わっている。この取組みは、本市がまちづくりの理念としている「地域共生のまちづくり」の先進例として、その後の市の施策にも生かされている。 ・指定管理者制度の活用 平成16年4月、痴呆予防講座、アクティビティ(趣味的創作活動)、児童クラブ、不登校児対策事業等を実施する施設「全世代楽習館」の開設に伴い、市内のNPO法人を指定管理者として指定した。 ・PFI方式の活用 PFI方式の活用により、新型ケアハウスやボートパークの整備、管理運営等を民間の株式会社に委託している。 		